

	<p style="text-align: center;">わが社のヒーロー</p> <p style="text-align: center;">～ (株) 日立製作所 ～</p>
---	--

「風を感じて、風を読むことが大切。自然の力だけで水上を走ることができるのが、ウィンドサーフィンの一番の魅力。」と語るのが、わが社のヒーロー福村拓也君である。

入社2年目で経理の仕事に携わる福村君は、学生時代からウィンドサーフィンをはじめた。中学生の頃からの友人に誘われて始めたが、すぐにその魅力にとりつかれてしまった。学生時代は、琵琶湖での練習に明け暮れていたが、社会人となった今も週に一度の練習を欠かさず続けている。その成果もあって、今年の6月に開催された琵琶湖マリンカップで優勝し、念願の世界への切符を手にすることができた。

7月17日から24日にカリフォルニア州サンフランシスコで開催された「ウィンドサーフィン ワールド チャンピオンシップ」に日本代表として出場した。福村君が出場したのは、競技者が一斉にスタートし、設定されたコースをいかに速く走り切るか競うコースレースという種目であり、5日間で合計12レースを行い、その総合成績で順位をつけるもの。世界の強豪が集まる大会で5位という成績であったが、3位以内を目標としていただけに、この成績には決して満足していないとのこと。今回の経験を踏まえて、今後も世界を目指した活動をおこない、いつかはオリンピックに出場できることを夢見ている。

ビジネスの上でも、もはやグローバル化は必須のキーワードであるが、いろいろな形で世界を体感することは会社生活にも活かせる時代となっている。入社間もない福村君であるが、世の中の風を読みながら、大きく成長して欲しいわが社のヒーローである。

【コースレース】

